

2017 年度（第2回）司法支援建築会議運営委員会 議事録

（記録：事務局）

A. 日時：2017 年10月25 日（水）15時00分～17 時00分

B. 場所：日本建築学会会議室

C. 出席者：委員長 辻本 誠

委員 有馬 賢 池永博威 井上勝夫 宇於崎勝也 小野徹郎 苅谷邦彦
坂本 功 左 知子 （敬称略）

D. 提出資料

資料2-1 運営委員会議事録（案）（6月20日）

資料2-2 鑑定人候補者リスト（山口地方裁判所）

資料2-3 東京地方裁判所民事調停委員候補者推薦名簿

資料2-4 調査研究部会報告

資料2-5 建築紛争フォーラム テーマ一覧

資料2-6 第18回司法支援建築会議講演会「建築紛争の現状と課題（その5）－大阪地方裁判所における建築裁判から－」

資料2-7 司法支援建築会議講演会テーマ一覧

資料2-8 個人情報取り扱いについて（委員会用）

資料2-9 委員会等における女性会員の参画機会の拡大についてのお願い

資料2-10 部会委員の改選のお願い

資料2-11 「司法支援建築会議」会員候補者の推薦依頼

配付資料 会報第16号

E. 確認事項

1. 前回議事録(案)(6月20日)の確認

事務局から前回議事録案の確認がなされ、承認した。

F. 報告事項

2. 部会等報告

<支援部会>

坂本支援部会長から、次の報告がなされた。

(1) 山口地裁の鑑定人候補者推薦

・山口地裁からの鑑定人候補者推薦依頼に1名（資料2-2参照）の鑑定人候補者の推薦をした。

(2) 東京地裁への調停委員候補者の推薦

・東京地裁からの推薦依頼（8月9日付）に対し、再任・新任含めて54名の調停委員候補者を推薦した。

<調査研究部会>

苅谷調査研究部会長から、課題「建築の発注者の責任と権限」の討議中内容等の説明がなされた。

<普及・交流部会>

井上普及・交流部会長から、次の報告がなされ、建築紛争フォーラムと講演会の企画を進めることを了承した。

(1) 会報第16号

・会報第16号を8月末に発行して会議会員へ配付した。

(2) 第8回建築紛争フォーラム

・2018年度大会（東北）時に開催する建築紛争フォーラムのキーマンを吉野博氏（東北大学）にお引き受けいただいた。

(3) 第18回司法支援建築会議講演会開催

・標記講演会が近畿支部主催により11月30日に大阪府建築健保会館ホールにて開催される。

(4) 第19回司法支援建築会議講演会企画

・標記講演会を2018年11月末に建築会館ホールにて開催することを企画している。

・基調講演を菅野博之判事（最高裁判所）をお願いすることを予定している。

・地盤沈下・傾きをテーマとして考えている。

3. 個人情報の取り扱いについて

事務局から資料に基づき標記の説明がなされた。

4. 委員会等における女性会員の参画機会の拡大についてのお願い

事務局から資料に基づき標記の説明があり、本委員会は19名中1名が女性であることを確認した。

G. 審議事項

5. 2018年度運営委員会体制

辻本委員長から、「今期の任期満了を以て運営委員長を退任させていただきたい。次期委員長については、本会議運営規程において副会長経験者から学会長が指名するとなっているので、現在会長と相談している。」と述べられた。また、任期満了に伴う各部会委員改選の依頼がなされた。

・提出期日：2018年2月7日（水）

・次期新委員の任期：2018年4月～2020年3月

6. 会議会員推薦依頼について

辻本委員長から、会議会員推薦依頼について説明がなされ、次の修正を加えて、理事、支部長、常置調査研究委員会委員長宛に依頼することとした。なお、理事会(11/17)に出席される井上委員に説明と依頼をしていただくこととした。

・下記(1)の文末にある（調停委員、専門委員の定年は、原則として70歳）を削除する。

・下記(4)推薦締切：2018年2月7日（水）

次回：2018年2月21日（水）15時～17時

以上